

後期展示でテレビ映画《天皇の世紀》上映決定！ 木戸孝允（桂小五郎）の筆による漢詩の軸も登場 テーマ展示「大佛次郎『天皇の世紀』1555回の軌跡 取材旅行から絶筆まで」 好評につき 会期延長！

大佛次郎記念館では、明治維新を緻密な手法と独自の視点で紡いだ史伝『天皇の世紀』の魅力に迫る展覧会を開催中です。闘病中にもかかわらず精力的に回った取材旅行のエッセイ、メモ、写真のほか、日記「つきじの記」などから最晩年の作家・大佛次郎の軌跡をたどっています。この展示の目玉として、テレビ映画《天皇の世紀》の上映が決定しました。

テレビ映画《天皇の世紀》は、第1部がドラマ仕立てで1971年に、第2部はドキュメンタリー仕立てで1973～74年にかけて当時の朝日放送で放送されました。

第2部は、撮影する側とキャストが演じる幕末の登場人物たちが、直接会話を交わす斬新な演出で好評を博し、1973年に第11回ギャラクシー賞、1974年に第14回日本放送作家協会賞を受賞しています。

今回館内で上映するのは、第2部の中でも後半の大きな山場とも言える「大政奉還」です。貴重な映像を、ご鑑賞いただけるチャンスです。

そのほか後期展示では、鎌倉文士の里見弴が大佛次郎に贈った木戸孝允（桂小五郎）筆・漢詩の軸を展示します。(1/4～2/11) どうぞ、お楽しみに！

上映日時	1/26 (土) ～ 2/3 (日) 13:00～ (約30分)
上映場所	大佛次郎記念館 1階ロビー
料金	入館料のみ必要
上映内容	テレビ映画 《天皇の世紀》 第2部 第16話「大政奉還」
監督	大熊邦也
脚本	岩間芳樹・伊丹十三
キャスト	坂本龍馬：中尾彬 大久保一蔵：戸浦六宏 後藤象二郎：渡辺文雄 徳川慶喜：伊丹十三
上映協力	国際放映株式会社

【3～4月の休館日案内】 3月～4月の休館日に変更になります。

全館休館	3月25日(月)～3月27日(水)、4月1日(月)～4月2日(火)
1階のみ開館	3月28日(木)～3月31日(日) この期間は入館無料
和室 会議室	貸出のない日に限り、春の和室公開を実施します。 「大佛次郎×ねこ写真展 2019」展をご覧いただけます。

会期	平成30年1月4日(金)～3月24日(日)	入館料 大人(高校生以上)200円(150円)、 中学生以下 無料() 内は20人以上の団体料金 ※横浜市内在住の65歳以上の方は無料(証明等をご提示ください) ※障がい者手帳をお持ちの方と付添の方1名は無料 (手帳をご提示ください) ※毎月23日「市民の読書の日」と第2・4土曜日は高校生以下無料
開館時間	10:00～17:00(入館は16:30まで)	
休館日	月曜日(祝休日の場合は翌平日)・1/16(水)	

※当展覧会の取材、情報掲載をよろしくお願ひします。取材の際は事前にご一報ください。広報用画像の提供が可能です。

お問い合わせ先

大佛次郎記念館 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】

館長:原田由布子 広報担当:大房奈央子 本展覧会担当:安川篤子 TEL:045-622-5002

おさらぎじろう

大佛次郎「天皇の世紀」

1555 回の軌跡

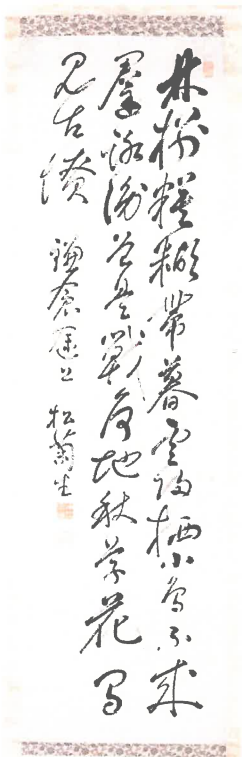
取材旅行から絶筆まで

後期展示

2019 1/4 金 3/24 日

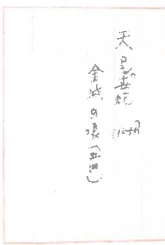
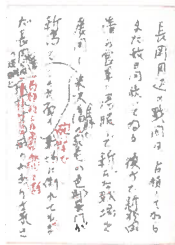
好評につき 会期延長決定！

後期も大佛次郎(1897-1973)の「天皇の世紀」原稿や日記など貴重な直筆の資料を展示します！



木戸孝允(桂小五郎)が鎌倉について詠んだ漢詩の軸。鎌倉文士の里見淳から贈られた(展示期間:1/4～2/11)

「天皇の世紀」第1555回原稿冒頭部分(1973年4月25日に掲載された)これを新聞紙面で確認した大佛次郎は、その5日後、息を引き取った



「禁門の変」(蛤御門の変) (1864年)での、京の大火を伝える『甲子兵燹図』(大佛次郎旧蔵資料)

音で楽しむ♪ 展示コーナー

大佛次郎が亡くなる1年前の肉声を収めた講演会の音声記録《生地のままに》より、大佛次郎が自らの体調についてユーモアを交えて述べている部分をお聞きいただけます。

テレビ映画《天皇の世紀》上映決定！

前衛的な演出で第11回ギャラクシー賞(1973年度)を受賞したテレビ映画《天皇の世紀》第2部ドキュメンタリー編より、後半の山場第16話「大政奉還」を、8日間限定で館内上映します。



1971年朝日放送《天皇の世紀》トップシーン撮影 山本薩夫監督と打ち合わせる大佛次郎(右)

【上映日時】 1/26(土)～2/3(日) 13:00～(約30分)

【上映場所】 大佛次郎記念館1階ロビー

【料 金】 観覧料のみ200円

【上映内容】

テレビ映画《天皇の世紀》第2部ドキュメンタリー第16話「大政奉還」

監督：大熊邦也

脚本：岩間芳樹・伊丹十三

アナウンサー：三國一朗

実況アナウンサー：植草貞夫

キャスト・坂本龍馬：中尾彬

大久保一蔵：戸浦六宏

後藤象二郎：渡辺文雄

徳川慶喜：伊丹十三

制作：朝日放送・国際放映

開館時間 10:00～17:00 (最終入館16:30)

観 覧 料 一般/200円(150円)、中学生以下/無料

※()内は20名以上の団体料金

※毎月23日(市民の読書の日)と第2、第4土曜日は高校生無料

※横浜市内在住の65歳以上の方は無料(濃ともカード等をご提示ください)

※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料(手帳をご提示ください)

休 館 日 毎週月曜日(祝休日の場合は翌平日)、1/16(水)

会期後の休館日案内

3月25日	月	～	3月27日	水	休 館
3月28日	木	～	3月31日	日	1階のみ開館
4月1日	月	～	4月2日	火	休 館

3/28(木)～3/31(日)

「1階のみ開館」の期間中は、入館無料です。

和 室 一般の有料貸出の対象期間となります。

利用予約のない日限定で「春の和室公開」を開催します。

※和室利用のある日は非公開となります。

会議室 「大佛次郎 × ねこ写真展 2019 ～猫は生涯のやさしい伴侶～」展をご観覧いただけます。

大佛次郎記念館

(公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)